

2023年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
二級建築士講座 2											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	山田 俊之			実務経験	有	職種	建築設計 一級建築士				
担当教員紹介											
大学の助手を4年間務めたのち、意匠設計事務所で8年間設計業務を担当し、住宅、歯科、音楽スタジオなどの設計経験がある。また、資格予備校で8年間の一級建築士、二級建築士の設計製図指導経験がある。											
授業概要											
二級建築士の学科試験に対応した応用を問題演習を通して学習する。また、製図試験について概要を把握しエスキスをまとめるための基礎を学ぶ。											
到達目標											
次の3点を到達目標とする。 ①二級建築士学科試験の試験科目を理解する。 ②二級建築士学科試験の試験科目が解けるようになる。 ③二級建築士の製図試験の概要が分かる。											
授業方法											
各科目ごと、過去問題・配布資料をもとに学習を進めると共に、勉強の方法について伝達し、各自の学習状況を把握して問題が解けるように問題演習を通して学ぶ。											
成績評価方法											
提出物、授業態度、平常点、などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
適宜配布する。											
回数	授業計画										
第1回	学科試験対策（計画）①										
第2回	学科試験対策（計画）②										
第3回	学科試験対策（法規）①										
第4回	学科試験対策（法規）②										
第5回	学科試験対策（構造）①										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
二級建築士講座 2	
第6回	学科試験対策（構造）②
第7回	学科試験対策（施工）①□
第8回	学科試験対策（施工）②
第9回	製図試験の概要
第10回	製図試験問題の読み取り方
第11回	エスキス方法①
第12回	エスキス方法②
第13回	エスキス方法③
第14回	エスキス方法④
第15回	エスキス方法⑤ まとめ